

市民力

見上げてごらん 志々島の夜を

"豊かさ"をみんなで育む 市民力都市・三豊



広報 **みとよ**
(No.129) 2016

9

特集

志々島ムーブメント

志々島のいまを支える人々

瀬戸内海に浮かぶ、志々島。
17人が暮らす小さな島に
いま大きな変化が起きているのを
知っていますか？

食べる旬ナビ Vol.1

シャインマスカット

〈9月中頃まで〉

皮ごと食べられ、爽やかな甘さが特徴のシャインマスカット。種がなくて食べやすいこともあり、近年人気上昇中です。

ぶどう栽培歴50年以上の藤林さんにおいしく育てる秘訣を聞くと…。「たくさん実をつけると味がのらないので、生育状況を見ながら適切に摘果するのが大事」。最終的に、1本の枝に残る房は1つ以下に厳選されます。その結果、実は甘くなり、さらに糖度17度以上のぶどうのみを出荷。

ぶどうの中では少し高級クラスですが、一粒食べると納得の幸せを感じられますよ。



収穫は朝4時。果肉の温度が上がらないうちに摘み取ることで日持ちします



藤林忠義さん
(高瀬町)

房の上部が特に甘いですよ

三豊市の人口

※平成28年8月1日現在 ()内は前月比



世帯数 22,906 世帯(+5)



総人口 65,006 人(-39)



男 31,072 人(+11)



女 33,934 人(-50)

※香川県人口移動調査による

表紙

今月の市民力



▲新しく設置したベンチを囲む、志々島大楠ボランティアの会の皆さん。年2回、大楠の草刈りや遊歩道の整備もしています。

この日参加した吉久康徳さんは「以前、志々島に訪れたときに寺下さんが横尾の辻までの道を整備しているのを見かけ、それ以来、彼が思い描いていることに協力したいと思うようになりました。設置したベンチは、腰かけて景色を見たり、食事をしたりといろんな楽しみ方ができます。ここでゆっくりと島の時間を過ごしてほしいですね」と話します。屋間に瀬戸内海を見渡すもよし、夜、星空を眺めるもよし。島の名所、横尾の辻が志々島大楠ボランティアの会の皆さんによって、より充実した島のスポットになっています。

志々島で、夜景を眺めたことはありますか？
表紙の場所は、志々島で一番標高が高い「横尾の辻」です。そこに6月、2台の大きなベンチが設置されました。これは「島に訪れた人に、ゆったりと景色を見てほしい」という、島民の寺下忠清さんの声から実現したものです。このリクエストを受けて動いたのが、志々島大楠ボランティアの会の皆さん。当日は、詫間町内と志々島などから12人が設置に駆け付けました。組み立て前のベンチを担いで急な坂道を上るのはひと苦労。やっとの思いで横尾の辻まで運んだ後、南北2カ所に設置しました。



▶改修前のいせや。床を支える基礎もだいふ傷んでいました



3人は宿泊施設を目指して3軒の空き家の整備に取り掛かります。そのうちの1つが、かつて網元として栄えた「いせやの本家」。築150年を超える古民家は、70年前から空き家となり、長年の雨漏りのため床が抜けるほど荒れた状態でした。

「改修前の状態を見たとき、こ

島の元網元「いせやの本家」をよみがえらせた

んとは、仕事で島の空き家を調査しているときに知り合います。山地さんから空き家を使った宿泊施設の構想を聞いた井出さんは、その熱意に触れ、自分の得意分野を生かして協力したいと思い、2人の仲間に。こうして平成27年4月に志々島振興合同会社が始動しました。

れは無理やろうって、私を含めたみんなが口をそろえて言っていました」

井出さんは初めていせやを見たときの印象を、こう振り返ります。しかし、山地さんにはいせやに対する強い思いがありました。

「志々のいせやか、いせやの志々か」と唄われていたいせやは志々島の人にとって別格の存在。自分たちの手で直したい」

この思いに応え、みんなできるところから直し始めることに。使えるようにするためには、雨漏りする屋根の応急処置や床板の張り替えなどをしなければなりません。改修には450万円が必要でした。そこで資金調達の手段として望みをかけたのがクラウドファンディングです。クラウドファンディングとは、活動に共感してくれる人たちから少しずつ支援金を集める仕組みのこと。目標はまず100万円。平成27年11月から平成28年1月末まで、インターネットのサイトを通して全国から支援金を募りました。マスコミで取り上げられたこともあり、3人の思いに賛同した人が次第に増えていきます。蓋を開けると、目標額を大きく上回る179万1000円



▲雨漏りしていた屋根は自分たちで瓦を付け替えました

集まった資金をもとに、山地さんと北野さんはいせやの改修に取り掛かります。1月末には島への移住希望者を対象とした、島暮らし体験イベントがこのいせやで予定されていました。

「お金をかけたら簡単に直るけど、資金には限りがある。できるだけ自分たちの力で直そう」

そう決めた山地さんと北野さんは、寒さの厳しい12月から1月にかけて、大掃除から始め、屋根の修繕や、ふすま・障子・畳の入れ替えなど、骨の折れる作業の数々をこなしました。そして、なんとか会場部分の改装が間に合います。イベント当日には、県内外から約

自分たちの手で挑んだ古民家改修

が105人の支援者から集まりました。

島暮らし体験イベントで2人の移住者が志々島に

この島暮らし体験イベントは、平成28年1月から3月までに計3回行われ、どの回も島に興味のある人が50人ほど訪れる大盛況。1泊2日の間に、島の暮らしを知るワークショップをしたり、茶がゆを食べながら島民と交流する時間を設けたり。志々島で暮らすということがどういうことを体感できるように企画しました。そんなPR活動を続けた結果、なんとイベント参加者の中から実際に移住したいとの声が！東京と大阪から来た2人が島で暮らし始めることになりました。

▶いせやを会場にした落語の寄席には大勢の人が集結



50人が参加。あの床板がボロボロに傷んでいた畳の間では、三豊市出身の落語家・桂こけ枝さんの寄席が開催されました。



島の人口を30人に増やしたい
まずは島に宿泊施設を

志々島振興合同会社

▲(左から)志々島振興合同会社の北野省一さん、井出喜久美さん、山地常安さん。空き家だった古民家を改修して、現在は交流スペースとして活用している「いせやの本家」にて

周囲3.8kmの小さな島、志々島。
江戸時代後期から漁業の島として栄え、戦後は除虫菊や唐辛子などの栽培が盛んに行われました。最盛期の島民は1,000人超。しかし、現在は過疎化が進み、島で暮らす人はたった17人に。このまま島から人が減り続ける現状をどうにかしようと立ち上がったのが、「志々島振興合同会社」の皆さんです。ここでは、島のにぎわいを取り戻そうと取り組む彼らの活動をご紹介します。

島の空き家を活用した宿泊施設オープンを目指して

「志々島に宿泊まりできるところがあったら：」

志々島振興合同会社の挑戦は、島民の山地常安さんの思いから始まりました。山地さんが漠然と宿泊施設の構想を抱き始めている時、島にある空き家3軒の活用について、所有者から許可が下ります。それから、この空き家を使って宿泊施設を作ることが山地さんの目標になりました。

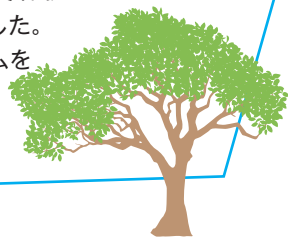
その頃、島出身の北野省一さんが島に帰ってきます。島の人口が減り続けていること、宿泊施設を作りたいこと。山地さんから島の現状の相談を受けているうちに、北野さんはその思いに共感し、一緒に宿泊施設整備に乗り出すことにしました。そして2人は、3軒の空き家のほかに、民間会社が所有する施設も活用できないかと所有者と交渉するために、法人を立ち上げます。

詫間町で不動産会社を営む井出喜久美さんは、初めて大楠を見たときにそのパワーに魅了されたことがきっかけで、数年前から志々島に度々訪れていました。山地さ

志々島暮らし1日体験

今まで気軽に宿泊できなかった志々島。

島に宿泊施設ができたことで、これまで体験できなかった夜と朝の時間を過ごせるようになりました。今回は、三豊市の女子たちに島のリズムをほんの少し体験してもらい、その様子をレポートします。



▲「ゲストハウス きんせんか」に宿泊しました

今回志々島で過ごすのは、詫間中学校時代の同級生3人組。近くに住みながら、これまで志々島に行ったことがなかった3人。初めての体験に胸を弾ませながら、宮の下港から船に乗ること15分。まずは、島の休憩所「くすくす」へ。島民の山地綾子さんが出迎えてくれました。ここでひと休みしながら、島の暮らしぶりについて山地さんと話をしていると、「人生はしたいことをしたらいいのよ。楽しく暮らせるならどこに住んでもいいんじゃない?」と深いお話も聞けて一同感動。

元気を補充して、いよいよ今晚のお宿「きんせんか」へ向かいます。ここは、島の空き家を利用した宿泊施設。素泊まり・自炊が基本のため、事前に食材も買い込んできました。懐かしい造りを残した宿で、ほっと一息ついていると、だんだんと夜も更けてきました。こ



①くすくすでアイスを食べてひと休み ②初めての大楠。その大きさに圧倒されていました ③島から眺める朝日は貴重な体験

の日は、たどつ夏まつりの日。行きの船で会った島民の寺下忠清さんに「8時半から花火があるよ」と教えてもらっていました。夜の志々島を歩いて、花火が見える防波堤まで。島の人々と一緒に、「音が遅れて聞こえてくるなあ」と言いながら、遠くに打ちあがる花火を眺めました。思いもよらないラッキーな時間を過ごし、心地よい疲れのまま、おやすみなさい。次の日は、島からの朝日を見るために早朝5時に起床です。寺下さんおすすめの朝日スポットからは、多度津方面から昇る朝日が見られます。「めっちゃ気持ちええな!」「ほんま癒されるわ」と思い思いに堪能する彼女たち。そのまま、せっかくだからと朝の大楠にも足を延ばし、清らかな大楠のパワーも十分に補給しました。こうして、船の時間を気にせず、1泊2日のんびりと島時間を体験した3人。島で出会った人々のやさしさに胸を打たれながら、志々島の温かい雰囲気魅了されて帰っていきました。

島のゆったりとした時間の流れに癒されました。島の人の親切もありがたかったです!



みちよさん

まゆさん
ゆうちゃん

あやかさん



北野省一さん
中学卒業まで志々島で暮らし、平成24年に東京から志々島に戻る

できるだけ多くの人に
来てもらって、島を知って
もらいたい

宿泊施設候補の空き家3軒のうち、順調に話が進んだのがゲストハウスとして平成28年5月にオープンした「きんせんか」。家屋の状態で良かったこともあり、お風呂とトイレ、台所を整備すると宿泊できるようになりました。この敷地内には、母屋と離れがあり、離れには東京から島へ移住してきた小泉多恵子さんが住むことに。小泉さんには、ゲストハウスの管理もしてもらうことになりました。こうしてできあがった念願の宿泊施設には、今では日本国内だけでなく、台湾やアメリカ、フランスからも宿泊の予約が入っています。

目標の第一歩 島のゲストハウスが始動



山地常安さん
幼い頃暮らしていた志々島に平成20年に夫婦で移住

人口を増やすことが一番
将来は島で子どもたちの声を
聞きたい

願いは、人口を増やして 島のにぎわいを取り戻すこと

7月13日(旧暦6月10日)、島にある十握神社でお祭りが行われました。境内の草刈りや清掃をして準備を整え、当日の参加者は島民10数人。

「十握祭りは、かつてはだんじりや獅子舞もある、とても賑やかなお祭りでした。島にはほかにも復活させていきたい行事がたくさんあります」

正月はどんど焼き、夏は七夕、秋には八幡神社のお祭りやお月見……。人手がないため、今では姿を消してしまった島の文化。北野さんは、島に人を呼び込むことでこ

これらの復活を望んでいます。

島を無人島にしないために 今できることは……

志々島はこのままいくと近い将来、無人島になるのではないかと言われています。今、島で暮らす17人のうち、60歳以上は13人。高齢化も進んでいるのが現状です。

「放っておくと人は減るし、空き家は廃屋になる。無人島になったら手が付けられんから、今のうちに少しでも人口を増やしたい」

目標は人口30人。そのうち半数は島出身者によるUターンなどが見込めるのではないかと北野さん。あと半数を2、3年のうちにどう呼び込むかが課題です。

次の目標は、島の人
いつでも行き来できるように
海上タクシーを走らすこと



井出喜久美さん
詫間町で不動産会社を経営する傍ら、志々島振興合同会社の社員に

は、現在、イベントを行うなど交流スペースとして活用されています。しかし、トイレやお風呂など直す箇所も多く、宿泊するにはまだまだ資金も手間もかかります。3軒目の空き家も宿泊できるように整備を進めたいところ。ほかにも、島四国八十八カ所の復活や海上タクシーの整備など、島のためにやりたいことはたくさんあります。そして、最終的に目指すのは島の中に産業を作ること。移住してきた人が島外に出稼ぎに行かなくてもいいように、島でできる仕事を生み出したいと考えています。

「今は種をまく前の、荒れ地を耕し肥やす段階」

そう井出さんが言うように、長期的なプロジェクトが志々島で動き出しています。

「この歳になって思うのは、人のために役立つことをしたいなと思うと、不思議と必要な人や手助けに巡り合える」

これは山地さんの言葉です。実際に3人の活動に賛同した人がメンバーに加わり、志々島振興合同会社は現在4人で活動しています。彼らが島のために取り組むムーブメントに、次はあなたも巻き込まれてみませんか?

志々島に自分の居場所を見つけた人たち

「志々島だから、ここに住みたかった」。島に移住してきた人は、口をそろえてこう答えます。

志々島での生活を楽しんでいる人たちが語る、島暮らしの魅力とは…？

Case.1

小泉 多恵子さん(46歳)

平成 28 年 3 月に移住
東京都出身

いつかしてみたかった島暮らし
志々島の雰囲気が
自分にフィットしたんです

きっかけは、平成27年の5月、旅行で訪れた粟島の帰り道に、志々島にふと立ち寄ったことでした。もともと島が好きで、「な

んとなく、いつか島に住めたら」という思いを抱いていたという小泉さん。大楠や横尾の辻を巡っていると、島で暮らすイメージが膨らんできました。そこで、帰り際に寄った島の休憩所「くすくす」で、早速、島民の山地綾子さんから島の暮らしぶりを聞くことに。「山地さんも神戸から移住してきた方でしたし、先に移住していた咲子さんの話も聞きました。そのとき、山地さんには「住んだらいいじゃない」とさらっと言われたんです(笑)」

それから東京へと戻ったあとも、島のことが頭から離れず、山地さんと手紙のやり取りをしていた小泉さん。その中で、島に空き家があることを知ります。

「昨年の8月に、空き家を見に行きました。そのあとから、どんな気持ちか傾いて、不思議な縁があるのかな？ 今行くべきかも！と思うようになりました」しかし、仕事を見つけて、生活していくことに不安もあったと言います。それから小泉さんは11月にも島に行き、島民の人々に話を聞いたりと、初めて島を訪れてから計3回、島に通いました。「仕事もなんとか見つかるだろう。もし見つからなくても、しば

らく島の暮らしを楽しんだらいいかな、とだんだん思えるようになり、焦りもなくなつたんですよ」現在、島で暮らして半年。平日は詫間町内で午前中働きながら、ゲストハウス「きんせんか」の管理も任されています。お休みの日には、外に買い物に行ったり、島の茶がゆ作りに参加したりと、島暮らしを満喫中。

「思い描いていた生活とほぼ一緒。一つだけびっくりしたのは、思ったより虫が多いことですね。ムカデなんて初めて見ました！」そう言いながらも、すでに島での生活になじんでいる様子。リラックスした表情で、島の居心地の良さを話してくれました。



▲くすくすの山地綾子さん(右)とおしゃべりを楽しむ小泉さん(左)

Case.2

咲子さん

平成 25 年春に移住
高松市出身

ほんわかしだした雰囲気。漂わせる咲子さんは、島で生活を始めてはや3年。志々島での暮らしが初めての一人暮らしだと言います。

「自分が使った水が、外の溝を通って、海に流れていくのを今まで見たことなかったんです」小さな島だからこそ気づく発見も咲子さんにとっては新鮮でした。

そして、初めての畑仕事にも挑戦。今は家の裏の畑で、トマトやきゅうりなど、たくさん野菜を育てています。島の人たちと一緒に、共同の畑でさつまいもを育てるのも楽しみの一つ。「海、神社、大楠、畑…。志々島の好きなところはいっぱいあります」と微笑む咲子さん。のどかな島に似合う、かわいい笑顔が印象的でした。

Case.3

籠本 真一さん(62歳)

平成 28 年 4 月に移住
大阪府出身

3年前、『男はつらいよ』のDVDを見たときに、志々島のことを知ったという籠本さん。今年1月に行われた志々島振興会同会社の島暮らし体験イベントに参加し、実際に島に来てみて、移

住を決めました。決め手となったのは、島に住んでいる人たちの人柄の良さ。「みんな、相談したら助けてくれるし、何かしてあげたら、ありがとうと素直な気持ちを返してくれる。人間関係の良さが一番大事」今は島での生活も落ち着いてきました。不便な面がありながらも、逆に自分で何でもしなければならいことにやりがいを感じている毎日です。ときには、島の人と一緒に草刈りをしたり、釣りをしたり。島の人々の中に溶け込んで暮らしています。

「これからは、みんなで1つのことができる、祭りや行事も手伝っていきたい」と、まだまだ島暮らしの楽しみは尽きません。



▲この日はお友達が咲子さん(手前)を訪ねて遊びに来ていました



▲寅さんのワンシーンが撮影された防波堤にて



①伸びた草は10センチ以上。男性陣が手分けして草刈り機で刈っていきます ②刈られた草をよけていく敬子さん ③横尾の辻の草刈りメンバー。(左から) 高島達之さん、籠本真一さん、寺下敬子さん、寺下忠清さん、有木正さん

8月7日、朝7時。早朝とはいえ、立っているだけでも汗が流れる暑さのなか、横尾の辻で草刈りをする寺下さんの姿がありました。この日は奥さんの敬子さん、有木さん、島に住む籠本真一さん、お手伝いに来ていた島出身者の高島達之さんの5人で作業。道を維持するために、夏場でも月1回の草刈りは欠かせません。

作業は、男性陣が草刈り機で刈っていったあと、敬子さんが熊手で刈られた草を道の端によけていく、という連携プレーが進みます。途中でこまめに休憩をしながらも、なかなかの重労働。気温の高さもあり、服は汗でびっしょりになっていました。そして、5人で作業すること3時間。スムーズに行き来できる道がよみがえりました。こんなに大変なのに、どうして続けられるのかと寺下さんに尋ね

志々島のいまを支える人々
志々島は、島民一人ひとりはもちろん、島を離れて暮らす出身者、近隣からボランティアに駆けつける人など、たくさんの人々によって支えられています。

「島のために何かできることは」
この気持ちから生まれる活動に触れると、知らず知らずのうちに心が動かされていることに気付くはず。

これからたくさんの思いが重なって、次のムーブメントにつながっていきます。



▲寺下さんが撮影した横尾の辻からの風景

ると、「意地かなあ」とさらっと一言。横尾の辻は寺下さんたちのやさしい「意地」によって、これからも維持され続けていきます。

となった『男はつらいよ』や『機関車先生』の撮影風景、昔の志々島の様子が分かる古い写真などが掲示されています。これを手掛けたのが、島出身の高島達之さん。現在は、丸亀市に住みながら、週に1回ほど島に訪れ、畑が荒れないように手入れしたり、草刈りに参加したりと、島のために尽力されています。

「写真を貼り出したのは10年以上前。志々島は大楠だけじゃないよ、昔はこうだったんだよ、というのを知らせる必要があるんじゃないか」という思いから作り始めました。志々島に訪れた際は、ぜひ足を止めて、さまざまな志々島の魅力を見つめてみてください。



港に到着して島を歩いていて、たくさんの方の笑顔が迎えてくれます。「パネルロード」と呼ばれるこの通りに、

志々島のちよつといい話

三豊市から来ました。こんなにすばらしい所があるなんて知りませんでした。どんどん日本、世界にこの自然のすばらしさを発信し、三豊市(志々島)に人が来てくれますように…
(草刈りありがとう！)

朝まで降っていた雨もやみ、雲のかかった幻想的な景色に感激です。涼しい風に汗もひきました。大楠様も言葉に表せない…!! 島と島の人たちを守ってくださいと手を合わせました。

★歩きやすいように整備してくださってありがとうございます。



▲今、置かれているノートは3冊目

横尾の辻にある一冊のノート。ここには志々島に訪れた人々の感動の声が綴られています。志々島への温かいメッセージをちよつぱり覗いてみましょう。

横尾の辻物語

志々島で一番標高が高い場所・横尾の辻。
今では大楠と並ぶ、観光スポットの一つとして多くの人々が訪れています。
これは、この場所を人知れず整備する、島の人々の物語。

横尾の辻から見た詫間の風景



港から大楠へと向かう上り坂の途中、志々島の頂上へ行ってみませんか?と書かれた小さな案内板が立っています。この案内板から約15分、整備された道を歩いていくと、志々島の頂上、「横尾の辻」へたどり着きます。ここは栗島や高見島など、瀬戸内海の多島美が一望できる絶好のビュースポット。今では難なく通ることができですが、5年前までは草木が茂り、人が歩いて行ける状態ではありませんでした。それを整備したのが、島民の寺下忠清さんと有木正さんです。

「島の三角点をもう一度、見てみたい」
有木さんのこの一言をきっかけに、それから寺下さん、有木さん、寺下さんの奥さんの敬子さんと毎週日曜日に少しずつ草を刈っていくことにしました。

「初めは草を刈っても2週間でまた生えてきよった。それを刈る

のを繰り返していくと、だんだん草の力が弱まってきてな」
そんな気の遠くなる作業を続けて刈り進んでいくこと、1年。横尾の辻までの道がつながります。当初の目的だった三角点も確認できるようになりました。

「何十年前に見た、横尾の辻からの景色をやっと見ることができた」
そう寺下さんは当時を振り返ります。かつて、島で畑作が盛んだったころには、島の中腹にある農道を通って横尾の辻へと行くことができていましたが、人が減り、畑が荒れだしてからは長らくたどり着けない場所になっていました。それが再び、3人の根気強い活動によって、島のてっぺんからの眺望を目にできるようになりました。

▲志々島の三角点

お知らせ

申請受付中！マイナンバーカード

▶問い合わせ 市民課 ☎73-3005

マイナンバーカードの申請はお済みですか？平成29年4月から、コンビニエンスストアでマイナンバーカードを利用して、各種証明書の取得ができるようになります。

ますます用途が広がるマイナンバーカード。この機会にぜひ申請しましょう。



今なら初回の
交付手数料は **無料！**

**平成29年4月から
コンビニエンスストアでも証明書を
取得できます(注)**

自分の都合に合わせて、休日や夜間に証明書が取得でき、申請書不要で簡単便利！！

<取得できる証明書(予定)>

- 住民票の写し
- 住民票記載事項証明書
- 印鑑登録証明書
- 戸籍の附票の写し
- 戸籍全部(個人)事項証明書【戸籍謄(抄)本】

**カード1枚でマイナンバーと
本人確認ができます**

顔写真付きの公的な本人確認書類になります

e-Taxの電子申請ができます(注)

確定申告がインターネットでできるので便利

(注) マイナンバーカードに「電子証明書」情報が記録されている必要があります

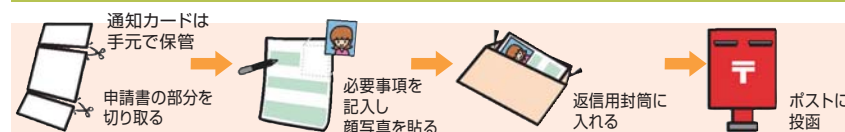
**平成29年7月から
マイナポータルが利用できます(注)**

行政機関間での自分の個人情報のやりとりが、自宅のパソコンなどから確認できるので安心

カードの申請方法

郵便またはオンライン（スマートフォン、証明写真機など）で申請を受け付けています。
なお、お持ちの申請書に記載されている住所や氏名に変更がある場合は、新しい申請用紙が必要です。

郵便申請



オンライン申請

●スマートフォンから申請

スマートフォンなどのカメラで顔写真を撮影し、申請書のQRコードから申請用ウェブサイトにアクセス。必要事項を入力の上、顔写真データを添付して送信してください。

●証明写真機から申請

申請書のQRコードを証明写真機のバーコードリーダーにかざし、タッチパネルの操作案内に従って簡単に手続きをすることができます（市役所に設置しています）。

後日、交付通知書（はがき）が届いたら必要書類を持って、申請者本人が市民課までお越しください。

持ってくるもの

- ①通知カード
- ②交付通知書
- ③運転免許証やパスポートなど本人確認ができるもの
- ④住民基本台帳カード（持っている人のみ）

申請方法の詳細は、公式サイトをご覧ください。 [マイナンバーカード総合サイト](#) で

募集

住宅リフォーム補助金の2次募集を行います

▶申し込み・問い合わせ 建築課 ☎73-3044

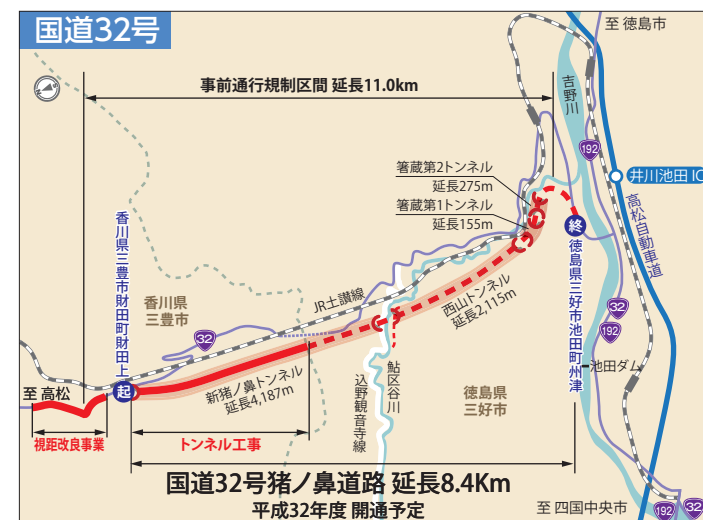
対象者 市内に住所を有する人
対象となる住宅 対象者が現に住んでいる住宅
対象となる工事 市内業者が行う費用が30万円以上のリフォーム工事で、交付決定後に工事を開始し、平成29年3月末日までに完了するもの
※申請を希望する人は、必ず受け付け前に建築課へお問い合わせください
補助金額 工事に要した費用の20%（上限20万円）
募集件数 若干数
※予算の範囲内で先着順とします
※受付は1人1件とします
受付開始 10月3日（月）午前9時～
※土日、祝日は除きます
受付場所 建築課

過去にリフォーム補助金などを受けたことがある人は対象となりません。

お知らせ

国道11号および国道32号の工事にご協力をお願いします

▶問い合わせ 香川河川国道事務所工務第二課 ☎087-821-1561



国道32号猪ノ鼻道路事業は、線形不良の解消、冬の凍結・積雪による交通規制、異常気象時事前通行規制区間の解消などを目的に実施しています。現在、香川県側では新猪ノ鼻トンネルの工事などを実施し、平成32年度の開通を目指しています。

また今年度、戸川視距改良事業（カーブを減らし、見通しを良くする工事）にも新規着手し、調査設計を進めています。

工事に伴い、国道の通行形態を一部変更していますので、通行の際には十分ご注意ください。

国道11号豊中観音寺拡幅事業は、交通渋滞の緩和や交通安全の確保などを目的として実施しています。

平成28年度は用地買収を推進するとともに、豊中町上高野地区で境界壁、水路設置などの工事に着手します。

ご迷惑をおかけしますが、事業へのご理解ご協力をお願いします。

～市制施行10周年記念事業～

囲碁の奥深さを知る



関西棋院所属
滝口政季九段が直接指導

7/31 市民交流センター

市文化協会主催で、三豊市出身の滝口政季九段によるトークショーと指導碁が行われ、市内外から大勢の囲碁愛好者が駆けつけました。トークショーでは、『10歳で覚えた囲碁』と題し、自身の半生を振り返ったほか、指導碁では、5人を相手に碁を打ち、一人ひとりに打ち筋などの改善点をアドバイスしました。

みんなで元気にいち、に、さん!!

8/11 上高瀬小学校運動場

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会が開催され、夏休み中の小学生や保護者など約1000人が参加しました。参加者らは清々しい朝日を浴びながら、ピアノ伴奏にあわせて元気に運動しました。また、放送終了後は、体操講師からラジオ体操のワンポイントレッスンを受け、効果的な体の使い方について学びました。



▲講師といっしょに元気に体操しました

もしかして世紀の大発見!? 紫雲出山遺跡を発掘調査

平成26年度から国指定史跡を目指して、詫間町にある紫雲出山遺跡の発掘調査を行っています。

調査では、人がすっぽり入るほどの大きな柱の穴や、多くの土器などを確認しました。また、出土した土器などから、約2,000年前の弥生時代に紫雲出山山頂で人々が生活していたことが分かりました。



◀出土した土器



▲発掘作業の様子

発掘調査の様子を見学しませんか

永い時を経て、再びその姿を現した柱の痕跡や、当時の人々が使っていた土器や石で作った道具などを下記の日程で公開します。

日時 9月10日(土)・1部10時～11時、2部13時～14時
9月11日(日)・1部10時～11時、2部13時～14時、3部15時30分～16時30分

場所 紫雲出山遺跡発掘現場(紫雲出山山頂園地内)

注意事項

- 駐車台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてお越しください。(第1・第2駐車場あわせて約70台)
- 登山口から山頂駐車場までは道幅が狭いところがありますので、注意してください。
- 警報発令時、大風接近など荒天時は中止します。(防災無線でお知らせします。)

▶問い合わせ 生涯学習課 ☎73-3135



▲大きな柱穴を発見!!

8/6
仁尾竜まつり



今年も熱かった!!
みとよの夏まつり



7/31
比地大
花火大会

暑さを吹き飛ばす夏祭り

夏空が広がる市内各地で夏祭りが催され、家族連れなど多くの人たちが歌や踊り、花火など三豊の夏を楽しみました。仁尾竜まつりでは、230人の担ぎ手が担ぐ巨大竜(稲わらで作った長さ35m、重さ3t)に、沿道から豪快に水をかける伝統行事『雨乞い竜の水あぶせ』が行われ、みんなずぶぬれになりながら、まつりは最高潮に達しました。

8/13 たくま港まつり



ウ★ラ★シ★マ
サンパツ!!



みとよHOT
ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは
市ホームページで 三豊市 検索

千年以上の歴史を持つ 三崎神社へ

7/31 三崎神社例大祭



▲生里漁港を出港し、公事船で関ノ浦へ



▲関ノ浦で小型船に乗り換えます



▶砂浜からは徒歩で三崎神社を目指します

子どもの健やかな 成長を願う

8/4・5 津嶋神社夏季大祭



▲大勢の家族連れが参拝しました



夏の伝統行事が市内各地で行われる

庄内半島の最北に位置し、瀬戸内の守護神として千年以上の歴史を持つ三崎神社には公事船(漁船)で向かいます。関ノ浦で小型船に乗り換えて砂浜へ上陸し、険しい参道を徒歩で20分かけて神社へ。境内では御神楽が奉納され、地域の安寧を祈願しました。また、子どもの守り神として有名な津嶋神社の夏季大祭は、1年のうち、2日間だけ本殿に渡ることができます。今年も県内外から大勢の家族連れが参拝に訪れ、子どもの健やかな成長を祈願しました。

お知らせ

提出はお済みですか

児童手当『現況届』

▶問い合わせ
子育て支援課 ☎73-3016

児童手当を受けられる対象者へ6月に「現況届」を送付しています。この届け出をしないと、今まで受給資格のあった人も引き続き児童手当を受けることができなくなります。

提出がまだの人は、早急に提出してください。



お知らせ

10月1日から

乳児のB型肝炎予防接種が定期接種になります

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

対象者
平成28年4月1日以降に生まれた、1歳の誕生日の前日までの乳児

対象者には9月下旬ごろ、市から予防接種の予診票を送付します。

※HBs抗原陽性の母親から生まれ、B型肝炎ワクチンの投与を受けた乳児は対象から除きます

※平成28年4月1日以降に生まれ、10月1日以前にB型肝炎ワクチンを接種した乳児は、接種履歴を確認し、必要な回数分の予診票を送付する予定です。母子健康手帳をご用意のうえ、B型肝炎ワクチンの接種回数と接種日を連絡してください



お知らせ

受け取っていますか

福祉タクシー券

▶問い合わせ 福祉課 ☎73-3015

市内在住の80歳以上の人に、タクシー運賃の助成券を交付しています。今年度のタクシー券の利用期限は平成29年3月31日までです。

まだ受け取っていない人で受け取りを希望する人は、3月末に送付した申請書をご確認のうえ、住所地の支所（高瀬町の人は福祉課）で受け取ってください。

お知らせ

敬老祝金をお渡しします

▶問い合わせ 福祉課 ☎73-3015

9月15日現在、数え年で88歳の米寿の人と100歳以上の人に、敬老の意を表し、敬老祝金をお渡しします。

該当者
●昭和4年1月1日～12月31日に生まれた人
●大正6年12月31日以前に生まれた人

祝金の額
1万円

お届け方法
88歳の人は民生委員・児童委員がお届けします。100歳以上の人は市長が訪問するときにお渡しするか、民生委員・児童委員がお届けします。

お届けする時期
9月中旬～10月中旬



くらし

国民年金のお知らせ

▶問い合わせ 市民課 ☎73-3005
善通寺年金事務所 ☎0877-62-1662

勤め先を退職したら国民年金の手続きを

日本国内に住所のある20歳以上60歳未満の人は、厚生年金保険や共済組合などの被用者年金に加入している人を除き、国民年金に加入しなければなりません。

会社を退職した場合は、国民年金第1号被保険者になります。また、扶養している配偶者がいる場合は、配偶者も国民年金の加入種別が第3号被保険者から第1号被保険者になります。

第1号被保険者になる場合は届け出が必要です。年金手帳、認印、退職した日がわかる証明書をもって、市民課、各支所または年金事務所です手続きをしてください。

納付猶予制度を50歳未満へ拡大

7月1日から、30歳未満を対象とした若年者納付猶予制度の対象年齢が拡大され、50歳未満を対象とした納付猶予制度となります。

ただし、6月以前の期間は、引き続き30歳未満であった期間が納付猶予制度の対象となります。

所得が少ないなど保険料を納めることが困難な場合は、納付猶予制度の他にも、免除制度などもありますので、市民課、各支所または年金事務所に相談してください。

くらし

逃げ得は許さない！税金の滞納には“差し押さえ”

▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006

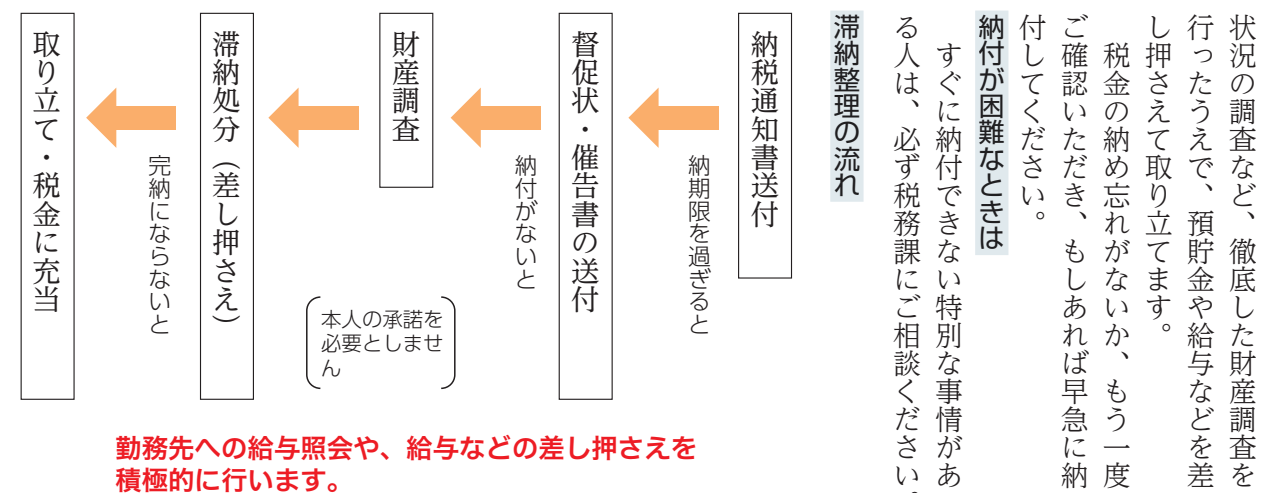
STOP！滞納！

市民の皆さんが納めた税金は、福祉、教育、環境、防災などの身近な行政サービスや事業を実施するうえで大切な財源です。税金の滞納は財政を圧迫し、住民サービスに支障をきたすだけでなく、納期限内に税金を納めている多くの市民の皆さんとの公平性を欠くこととなります。

9月から12月は『滞納整理強化期間』

財源を確保し、納税モラルの向上を図るため、市では、県、広域事務組合と連携し、9月から12月を県内一斉の「滞納整理強化期間」と定め、滞納となっている税金について、財産の差し押さえを中心とした滞納整理に集中的・積極的に取り組めます。

納期限までに納付されなかった人には、督促状や催告書を送付し自主納付をお願いしていますが、未だ納付されていない滞納者に対しては、預貯金や不動産の保有状況の調査、勤務先や取引先への支払



社会保険労務士による無料年金相談

●日時・場所
9月14日（水）三豊市役所西館
午前10時～午後3時

●持っていくもの
年金手帳、年金証書などのほか、相談者本人であることが確認できるもの。代理人の場合は、委任状および代理人本人であることを確認できるものが必要です。

●問い合わせ
街角の年金相談センター高松（オフィス） ☎087・811・6020

健康

受けよう、乳がん検診 ～かがわマンモグラフィサンデー～

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014 県健康福祉総務課☎087-832-3261

働き盛りの世代に対する受診しやすい環境づくりを目指し、乳がん月間の特定の日曜日などに、休日の乳がん検診を実施します。

日頃多忙で平日に検診の受診が難しい人は、この機会にぜひ受けましょう。

対象 平成29年4月1日時点で40歳以上の女性（平成27年度未受診者か無料クーポン対象者）。市から送付した乳がん検診の受診票が必要（無料クーポン対象者は無料クーポンも必要）ですので、忘れずにご持参ください。

料金 〈集団検診〉 40～49歳1,500円、50～69歳1,200円、70歳以上300円
〈医療機関検診〉 40～69歳1,500円、70歳以上500円

申し込み方法 希望する人は、9月5日（月）から検診実施日の2週間前までに、下表の申し込み先に申し込んでください（ただし、土、日、祝日は除く）。

※先着順で、定員になり次第締め切ります

検診結果 後日、検診結果を通知します。結果により精密検査が必要とされた場合は、早期発見のため、必ず精密検査を受けましょう。

■集団検診（検診車での検診）

実施日	場 所	時 間	定員(人)	申し込み先
10月1日(土)	土庄町 【土庄町やすらぎプラザ】	9:30～11:30	30	県総合健診協会 ☎087-881-6309 受付時間 9:00～17:00
		13:00～14:00	30	
10月2日(日)	三木町 【三木町農村環境改善センター】	9:30～11:30	30	
		13:00～14:30	30	
10月9日(日)	善通寺市 【善通寺市民会館】	9:30～11:30	30	
		13:00～14:30	30	
10月16日(日)	三豊市 【高瀬町農村環境改善センター】	9:30～11:30	30	
		13:00～14:30	30	

■協力医療機関での検診

実施日	場 所	時 間	定員(人)	申し込み先
10月30日(日)	三豊総合病院	9:00～11:00	10	三豊総合病院 ☎52-2726

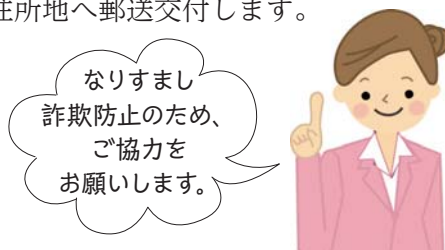
健康

本人確認にご協力を

国民健康保険被保険者証の再交付申請

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014

保険証の再交付申請には、本人確認のため、顔写真付きの証明書（運転免許証など）が必要です。確認できないときは住所地へ郵送交付します。



健康

歯周病検診は10月末まで

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014

ハチマルニイマル

「8020運動」を推進するため、歯周病検診を実施しています。一生自分の歯で食べる楽しみを失わないよう、検診を受け、歯周病を予防しましょう。

対象 平成29年4月1日時点で、40歳、50歳、60歳、70歳の市内在住の人

受診医療機関 三豊市および観音寺市内の歯科医院

期間 10月31日（月）まで

内容 虫歯の有無、入れ歯の状況、歯周病の検査など
※治療費は別途必要です

持参物 送付した歯周病検診受診券と保険証

健康

がん検診・健康診査が始まっています

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014

がん検診

がん検診の申し込みをまだしていない人は、健康課までお問い合わせください。子宮頸がん検診や乳がん検診、大腸がん検診の無料クーポンが届いた人は、この機会にぜひ、がん検診を受けましょう。

集団検診《胃がん検診、大腸がん検診、結核・肺がん検診》

集団検診を下記の日程で行います。受診の際には、8月末に届いた白い封筒を必ずご持参ください。詳しくは同封の「ご案内」をご覧ください。胃がん検診は予約制です。

なお、結核・肺がん検診は実施していない日があります。日程を確認して受診してください。

【胃がん、大腸がん検診、結核・肺がん検診の検診日程】

検診日	場 所	時 間	○実施している	×実施していない	胃がん検診
			大腸がん検診	結核・肺がん検診	
9月14日(水)	三野町保健センター	9:00～11:00	○	○	胃がん検診は申し込みをしている人に、個人通知で日時をお知らせします。
9月15日(木)		9:00～11:00	○	○	
	大見公民館	13:30～14:00	○	○	
9月16日(金)	三野町保健センター	9:00～11:00	○	○	
9月17日(土)			○	○	
9月18日(日)			○	○	
9月25日(日)			○	×	
9月27日(火)	山本町保健センター	9:00～11:00	○	○	
9月28日(水)		9:00～11:00	○	○	
	神田定住促進センター	13:30～14:00	○	○	
9月29日(木)	山本町保健センター	9:00～11:00	○	○	
10月2日(日)	市民交流センター (豊中町)	9:00～11:00	○	○	
10月3日(月)			○	○	
10月4日(火)			○	○	
10月5日(水)			○	○	
10月6日(木)			○	○	
10月7日(金)			○	○	

※9月17日、18日、25日、10月2日は、休日検診を行います。

指定医療機関検診

大腸がん・前立腺がん検診は、指定医療機関で10月31日（月）まで、子宮頸がん・乳がん検診は指定医療機関で12月末まで受診できます。いずれも医療機関用の受診票が必要です。

まだ申し込みをしていない人は、健康課までお問い合わせください。

健康診査

集団検診で特定健康診査、健康診査を受診していない人は、三豊市・観音寺市の指定医療機関で10月31日（月）まで受診できます。受診の際には5月末に届いている水色の封筒と健康保険証を必ずご持参ください。受付時間は医療機関にお問い合わせください。

高齢者疑似体験のすすめ

平成28年7月1日現在、市内で90歳以上の人は、男性489人、女性1,311人います。高齢者は、106歳の女性です。さて、かがわ健康福祉機構によると、①80歳を超えると視力も明るさ感も衰え、60歳なら20歳の人より約3倍の明るさが必要②80歳以上は9割以上が白内障③力行・サ行・タ行・ハ行の発音が特に聞き取りにくいのでゆっくり話しかける必要がある④筋肉は20歳代の4分の1、関節の動く範囲も低下するので、立ったりしゃがんだりするのが困難⑤指先の動きが低下して細かい作業に時間がかかる⑥体温管理がうまくできないと、風邪をひきやすい、などの変化があります。

高齢者疑似体験キットを使えば高齢者の身体状況を理解でき、適切な対応ができるようになります。特殊メガネをかけて周囲が見えにくい緑内障特有の視野狭窄の体験、特殊なヘッドホン

じんけん探訪51

手足の筋力が低下した状態や肘や膝が曲がりにくい状態・前にかがみにくい状態なども体験できます。ぜひ、体験してみてください。

高齢者疑似体験キットは、市社会福祉協議会で無料で利用できます。ぜひ、体験してみてください。



▲高齢者疑似体験キットを取り付けた状態

▼問い合わせ
人権課 ☎73・3008
市社会福祉協議会
☎63・1014

全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間

期間 9月5日(月)～11日(日)
時間 午前8時30分～午後7時
※土・日曜日は午前10時から午後5時まで

電話

「人権相談ダイヤル」

☎0570・003・110

(全国共通・ナビダイヤル)

相談員 人権擁護委員および

高松法務局職員

▼問い合わせ 高松法務局

☎087・815・5311

催し

月見の宴

▶申し込み・問い合わせ
市商工会豊中支所 ☎62-2275

日時 9月17日(土)
午後6時～9時

場所 本山稲荷運動公園
(財田川リバーサイドパーク河川敷)

内容
・午後5時～6時 抹茶接待
・午後7時30分、和太鼓演奏(まんのう太鼓)
・鴨鍋が楽しめる柗席(1柗5人)あり

※柗席は要予約(100組。5人前12,000円)。締切日は9月9日(金)まで

実行委員会ボランティアも募集中です。希望者は市商工会豊中支所まで連絡してください。

鴨鍋を囲んで、月見の宴を楽しみましょう!



催し

第19回仁尾八朔人形まつり

▶問い合わせ 仁尾八朔人形まつり実行委員会 ☎090-2781-4561

日時 9月17日(土)
午前9時～午後5時
(19日は午後4時まで)

場所 仁尾町文化会館周辺

内容 歴史上の人物やおとぎ話の名場面を再現し、店先や座敷に石や砂、草木などで箱庭風の舞台を作る全国的にも珍しいイベントです。今年のテーマは、NHK大河ドラマの「真田丸」です。

交通機関 17日はJR観音寺駅およびJR詫間駅から市コミユニティバス運行。



18、19日はJR詫間駅から無料バス運行。
駐車場 臨時駐車場あり

催し

第4回つくるフェスティバルinみとよ

▶問い合わせ「つくるフェスティバルinみとよ」事務局(まちづくり推進隊三野内) ☎73-6228

日時 9月24日(土)
午前10時～午後5時
9月25日(日)
午前9時～午後4時

場所 宗吉瓦窯跡史跡公園
宗吉かわらの里展示館

内容
●中四国を中心に活躍するアート・クラフト作家による展示販売
●地域の食と文化を体感できる地元エリア

●企画展「竹内しんぜんフィギュアで綴るゴジラ展」
●みとよマルシェも同時開催

臨時駐車場 インパルみの、JA三野支店、市職員本庁駐車場(市商工会高瀬支所向かい)の臨時駐車場からシャトルバスをご利用ください。



募集

七福求めて ぶら〜りみとよ

▶申し込み・問い合わせ「七福求めてぶら〜りみとよ」事務局(市商工会内) ☎72-3123

秋のまちあるきコース
参加者募集

●三豊市の中心で古のロマンに触れる旅(高瀬)
日時 10月2日(日)
午前8時45分集合

集合場所 市商工会高瀬支所

内容 幻のパン屋でランチと市指定文化財薬師堂内宝塔などを巡る

距離 4.5km(約4時間)

料金 1,500円(昼食付)

定員 15人

●里山で大久保謙之丞の夢に思いを馳せよう(財田)
日時 11月19日(土)
午前9時45分集合

集合場所 道の駅たからだの里さいた

内容 戸川ダム周辺の大久保謙之丞ゆかりの地を巡る

距離 4km(約3.5時間)

料金 2,000円(昼食付)

定員 15人

※両コースとも受付開始は9月15日(木)午前9時からです。参加希望者は、早めに申し込みください。



▲布をあてながら担当分け。「私はこの畑にしよう」



▲次は下書き。ミニトマトの畑をすいすい描いていきます(右端が岩田とも子さん)

刺繍のプロのお母さんから松田唯さんに、アドバイス。「こうやったら糸が絡まないんだよ」



あと1カ月!!
瀬戸川の舞のロマン

栗島のみんなで全力サポート
作品づくりも大詰め!

7月から栗島に滞在している2人の芸術家、岩田とも子さんと松田唯さんは、共同で「ライフジャケット」をモチーフにした作品づくりに取り組んでいます。

「うちの畑はミニトマトでいっぱいにしようかな」「トマト、キュウリ、カボチャといろんな種類を並べよう」とアイデアがすぐに浮かんでいきます。畑づくりのように手をかけ、一針一針に気持ちを込めながら素敵な作品が作られています。

ほかに、竹や貝がらなど島の素材を使ったライフジャケットも制作中です。

募集

警察官募集(高校卒業程度)

対 昭和63年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人
受 9月27日(火) まで
問 三豊警察署 ☎72-0110

県営住宅入居者募集

募集月 9月、12月、3月
(各月1日～10日頃)
資格 ①住宅に困窮している②同居親族または同居しようとする親族がいる③収入が所定の基準に該当している④県税などの滞納がない⑤暴力団員でない
※その他詳細はお問い合わせください
問 県建築設計協同組合 ☎087-832-3587

戦没者遺児による慰霊友好親善事業の参加者募集

内 父などの戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行い、同地域の住民と友好親善をはかる
問 県遺族連合会 ☎087-831-6081

相談

精神保健相談日

【思春期相談】 (要予約)
時 9月12日(月) 午後2時～

【心の健康相談】 (要予約)

時 9月28日(水) 午後1時45分～
場 西讃保健福祉事務所
申問 西讃保健福祉事務所 ☎25-2052

さぬき若者サポートステーションの出張相談

時 9月5日(月) 詫間福祉センター
28日(水) 豊中町農村環境改善センター
午前10時～午後4時
対 15歳からおおむね39歳までの人またはその家族
内 就職支援相談、キャリアカウンセリング
問 さぬき若者サポートステーション ☎0877-58-1080

司法書士・土地家屋調査士・行政書士による合同無料相談会

時 10月1日(土) 午前10時～午後3時
場 高瀬町農村環境改善センター
内 相続などの不動産登記や境界の問題、その他身近な法律相談など
問 県司法書士会 ☎087-821-5701

不動産鑑定無料相談会

時 10月7日(金) 午前10時～午後4時
場 【高松会場】 県庁東館
【丸亀会場】 丸亀市役所

内 土地、建物などの不動産価格や土地取引に関すること
問 県不動産鑑定士協会 ☎087-822-8785

講座・教室

生活習慣病予防のための運動教室「脂肪とれとれ教室」

【豊中会場】
時 10月11日(火)～平成29年2月28日(火)までの全10回
午後1時30分～3時
場 豊中町農村環境改善センター

【財田会場】
時 10月14日(金)～平成29年2月24日(金)までの全10回
午前10時～11時30分
場 財田町公民館

内 ストレッチング、筋肉トレーニング、正しい歩行を学ぶ
講 たくまシーマックスインストラクター

対 運動習慣をつけたい40歳～74歳までの健康で続けて参加できる人
※平成26、27年度の参加者は除く
数 各会場40人(先着順)

持 体育館シューズ、ヨガマットまたはバスタオル、飲み物
受 9月13日(火) 午前8時30分～
申問 健康課 ☎73-3014

市総合体育館9月健康大学(要予約)

【正しいトレーニング方法を学ぼう】

時 9月24日(土) 午前10時30分～11時30分
内 体力測定の結果に基づいた注意点やポイントの紹介
講 四国学院大学教授 清水幸一先生

【健康相談と運動処方】

時 9月2日(金) 午前10時～11時30分
9月14日(水) 午後5時30分～7時
9月17日(土)、24日(土) 午前9時～10時30分
内 各種トレーニング機器を使った効果的な運動を専門のインストラクターがサポート

料 200円
申問 市総合体育館 ☎72-1500

精神保健福祉ボランティア講座

時 9月30日(金)、10月19日(水)、11月16日(水)の全3回
場 西讃保健福祉事務所
対 三豊市または観音寺市在住で精神保健福祉ボランティア活動に関心のある人
数 30人(先着順)
受 9月23日(金) まで
申問 西讃保健福祉事務所 ☎25-2052

古文書出前講座(後期)

時 9月～12月までの第3木曜日 午後7時～8時30分
場 高瀬町農村環境改善センター
料 300円(資料代)
申問 生涯学習課 ☎73-3135

弓道体験教室

時 平日コース 10月12日(水)～26日(水)までの毎週月・水曜日 午前9時30分～11時30分
休日コース 10月8日(土)～29日(土)までの毎週土曜日と10月10日(月・祝)の全5回 午前9時30分～11時30分
場 市弓道場
数 各コース15人(先着順)
対 18歳以上
料 2,000円(5回分)
受 9月26日(月) まで
申問 市弓道場 ☎83-6221

バウンドテニス教室

時 10月2日(日)～23日(日)までの毎週日曜日の全4回 午後7時30分～9時
場 市総合体育館
対 中学生以上
持 体育館シューズ、タオル、飲み物
※ラケットは貸出します。
受 9月23日(金) 午後5時まで



申問 市体育協会事務局 ☎56-6251

イベント

ゆるキャラ座談会(要予約)

時 9月28日(水) 午前10時～11時45分
場 豊中町保健センター
内 働きたい女性の就業支援
注 託児が必要な人は、9月13日(火)までに申し込みが必要
申問 NPO法人 働く女性研究会 ☎0877-43-3921

高瀬町図書館リサイクル市

時 9月16日(金)、17日(土) 午前9時30分～午後4時(無くなり次第終了)
場 高瀬町図書館
内 保存期間が過ぎた月刊・隔週雑誌や付録などを無料で譲ります
注 1人5冊、付録は1点まで
問 高瀬町図書館 ☎72-5631

吹奏楽団 WESTロビーコンサート

時 9月24日(土) 午前9時45分～11時
場 山本町生涯学習センター
問 山本町公民館 ☎63-1041

マリンウェーブ情報

マリンウェーブ ☎56-5111

映画「人生いろどり」

時 10月9日(日)
①午前10時30分
②午後1時
③午後3時30分

料 【全席自由席】
一般 前売り1,300円、当日1,500円
高校生以下 前売り800円、当日1,000円
シルバー(60歳以上) いつでも1,000円



中村雅俊 CONCERT TOUR 2016 “L-O-V-E” Acoustic Unit

時 10月23日(日) 午後3時30分開演

料 【全席指定席】 6,000円



高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト MUSE ～Best 12 Harmony～

時 12月4日(日) 午後2時30分開演
料 【全席指定席】 S席：5,800円 A席：5,300円
出演 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト 村松亜紀(ピアニスト)



9月4日から10日は救急医療週間です！

突然の事故や急な病気の時には、迅速に適切な応急手当や救急医療が行われることが大切です。県内各地の消防本部では、救急の日を記念し、救急医療の制度や救命・応急手当などのイベントや実技講習会が開催されます。もしもの時のために、正しい知識と技術を身に付けておきましょう。



問 三観広域北消防署 ☎72-2119

企業の悩み、香川県よろず支援拠点が相談に応じます

毎月2回、危機管理センターで経営相談を行っています。「資金繰りが難しい」「商品が売れない」などどんなお悩みにも専門家が対応します。相談日は、毎月「保健・相談」ページ(よろず三豊サテライト)でお知らせしています。
問 産業政策課 ☎73-3013

9月は「かがわ認知症予防月間」です

65歳以上の約4人に1人が認知症の人またはその予備群と言われています。今後、団塊の世代の高齢化が進む中でさらに増加すると予測されています。市では、「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指して、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を見守る応援者を養成する「認知症サポーター養成講座」と専門知識を持つチーム員が約6カ月間包括的集中的に支援する「認知症初期集中支援推進事業」を行っています。
問 地域包括支援センター ☎73-3017

みとよ元気運動塾 (旧遊ビリテーション)

誰でも参加できる
転倒予防のための運動教室 地域包括支援センター ☎73-3017

日 程	時 間	場 所
1日(木)	10:00～11:30	山本町保健センター
	13:30～15:00	財田町国保高齢者保健福祉支援センター
12日(月)	10:00～11:30	市民交流センター(豊中町)
	13:30～15:00	高瀬町農村環境改善センター
21日(水)	10:00～11:30	マリンウェーブ
	13:30～14:30	荘内自然休養村センター
27日(火)	10:00～11:00	二ノ宮地区農業構造改善センター
30日(金)	10:00～11:30	三野町保健センター
	13:30～15:00	仁尾町文化会館

こころの相談 福祉課 ☎73-3015
人間関係の悩みやうつ病などの心の病気、障がい福祉サービスの相談

日 程	時 間	場 所
2日(金)	10:00～11:30	山本町保健センター
26日(月)	13:30～15:00	高瀬町農村環境改善センター

休日当番医 ※休日当番医は、都合により変更になることがあります
※🔪＝歯科の診療時間は午前9時から正午まで

日 程	医療機関名	市町名	電話番号
4日(日)	岩崎病院	詫間町	83-6011
	森内科医院	観音寺市	25-7363
	🔪小林歯科医院	詫間町	83-6333
11日(日)	橋本病院	山本町	63-3311
	クニタクリニック	観音寺市	25-1577
	🔪河田歯科医院	観音寺市	23-1181
18日(日)	そがわ医院	豊中町	62-2357
	富田内科医院	観音寺市	24-0180
	🔪篠丸歯科医院	高瀬町	72-3788
19日(月)	森クリニック	三野町	72-1567
	辻整形外科医院	観音寺市	57-1100
22日(木)	森川整形外科病院	高瀬町	72-5661
	クリニック池田	観音寺市	23-1500
25日(日)	嶋田内科医院	三野町	73-5178
	🔪西山整形外科医院	観音寺市	25-0107
	🔪高田歯科クリニック	観音寺市	23-2355

相 談 名	日 程	時 間	場 所	問 い 合 わ せ
行政相談	5日(月)	10:00～15:00	市民センター仁尾(仁尾庁舎)	総務課 ☎73-3000 または各支所
		13:00～15:00	高瀬町農村環境改善センター	
	7日(水)	13:00～15:00	三野町社会福祉センター	
	12日(月)	10:00～12:00	財田庁舎	
		13:00～15:00	山本庁舎	
	13日(火)	13:00～16:00	詫間福祉センター	
人権相談	14日(水)	10:00～15:00	高瀬町農村環境改善センター	人権課 ☎73-3008 または各支所
	14日(水)	10:00～15:00	豊中庁舎	
			詫間福祉センター	
	21日(水)		三野町社会福祉センター	
職業相談	20日(火)	10:00～11:30	たかせ人権福祉センター	☎72-2501
農事相談	7日(水)	13:30～16:00	危機管理センター ※対象地域は高瀬町、山本町、財田町	農業委員会 ☎73-3046
就農相談	16日(金) 、 30日(金)	13:00～16:00 (要予約)	西讃農業改良普及センター ※対象は、新規就農予定者・就農5年以内の農業者 ※毎月第3火曜日 農業制度資金相談会開催中	担い手育成総合支援 協議会事務局 ☎62-3075
よろず三豊 サテライト	7日(水) 21日(水)	9:00～17:00 (要予約)	危機管理センター ※中小企業などの経営相談	産業政策課 ☎73-3013

健康相談 健康課 ☎73-3014
高血圧・糖尿病など生活習慣病の予防、禁煙などの相談

日 程	時 間	場 所
1日(木)	9:30～11:00	詫間福祉センター
9日(金)		豊中町保健センター
12日(月)		三野町保健センター
14日(水)		山本町保健センター
15日(木)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
20日(火)		市民センター仁尾(仁尾庁舎)
28日(水)		高瀬町公民館

高齢者あんしん相談 地域包括支援センター ☎73-3017
認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日 程	時 間	場 所
5日(月)	10:00～11:00	市民センター仁尾(仁尾庁舎)
8日(木)		三豊市役所
9日(金)		三野町保健センター
13日(火)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
15日(木)		山本町保健センター
21日(水)		豊中庁舎
28日(水)		詫間福祉センター

脳きらり教室 地域包括支援センター ☎73-3017
認知症予防と病気への理解を深めるための教室

日 程	時 間	場 所
13日(火)	13:30～15:00	高瀬町農村環境改善センター
14日(水)		マリンウェーブ
16日(金)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
20日(火)		市民交流センター(豊中町)
23日(金)		山本町保健センター
27日(火)		仁尾町文化会館
28日(水)		三野町保健センター

精神デイケア 福祉課 ☎73-3015

日 程	時 間	場 所
1日(木)	10:00～11:30	高瀬町公民館(さくらの会)
8日(木)		
15日(木)		
27日(火)	13:30～15:00	詫間福祉センター(みつより会)

「ひとりで悩まず、
気軽に電話してください」
少年相談(少年育成センター) ☎73・3137



女性が輝く地域づくり講演会

時 10月1日(土)
午後2時～3時40分
場 市民交流センター
講 高野 優氏
(育児漫画家・エッセイスト)
数 200人(先着順)
受 9月28日(水)まで
注 託児所あり(要申込)
申 問 企画財政課 ☎73-3010

アイランドウォーク瀬戸内

時 10月23日(日)
午前8時 受付開始
午前8時30分 観音寺駅出発
内 瀬戸内国際芸術祭開催中の伊吹島で、アートと島歩き
対 市内在住または市内勤務の人
料 大人1,500円 小学生以下1,000円
受 9月5日(月)から
申 問 市体育協会 ☎56-6251

🔍 その他

市内図書館臨時休館のお知らせ

仁尾町図書館
時 9月13日(火)～22日(木)
豊中町図書館
時 9月27日(火)～10月6日(木)
問 仁尾町図書館 ☎56-9565
豊中町図書館 ☎62-6430

9月10～16日は、自殺予防週間です

「うつ病」と「自殺」は深い関係があります。悲しい、憂鬱な気分、自分は価値がないと考えるなどのような症状が 2 週間以上続いている場合は「うつ病」の恐れがあります。

【家族や身の回りの人ができる4つのこと】

①変化に気づき、声をかける②本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける③早めに専門家への相談を促す④じっくりと見守る

相談窓口 福祉課 ☎73-3015
地域生活支援センター
ありあけ ☎57-5501
西讃保健福祉事務所
保健対策課 ☎25-2052

ハイクリーンかがわ(有機肥料)を販売します

この肥料は、し尿・浄化槽汚泥を強制発酵させた完全有機肥料です。1袋15kg入り50円で、10袋単位で予約販売します。購入希望者は、水処理課まで電話で申し込みください。
申 問 水処理課 ☎73-3125

法定調書へのマイナンバーの記載が必要となりました

社会保障・税番号(マイナンバー)制度の導入により、平成 28 年 1 月 1 日以降に支払いが確定した報酬や不動産の賃借料などの支払いに関する法定調書には、マイナンバーの記載が必要になりました。支払いを受ける個人は支払者にマイナンバーを提供する必要があります。
問 観音寺税務署 ☎25-2191

火葬場の休場日(10月)
時 10月 6 日(木)
10月18 日(火)
問 環境衛生課 ☎73-3007



中国スタディツアー



提供：中国国家観光局(大阪)

友好都市である中国陝西省三原県を訪れませんか。両県市の絆を深めましょう！

時 11月22日(火)～27日(日)
5泊6日間
内 三豊市→三原県・西安→北京→上海→三豊市
数 15人(先着順・要予約)
料 約15万円
受 10月6日(木)まで

英語でおもてなし講座

10月から栗島で「瀬戸内国際芸術祭2016」が開催されます。海外のゲストへのおもてなし英語の基礎を学びましょう。

時 10月1日(土)
午後3時～4時30分
場 マリンウェーブ
料 一般3,000円
会員2,000円
数 30人
受 9月28日(水)(先着順・要予約)



＝▶申し込み・問い合わせ＝
三豊市国際交流協会 ☎56-5121

心温まる贈りもの (7月受付分)

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)

社会福祉協議会へ

白川 敬三 山本町 矢野 輝雄 財田町
山本 和人 三野町 加 賀 仁 財田町
大平 巧 豊中町 小畑孝一郎 観音寺市
和光中学校 財田町

下高瀬幼稚園へ

小野 茂樹 高瀬町

税務課からのお知らせ

9月は、国民健康保険税(普通徴収)(第3期分)
介護保険料(普通徴収)(第3期分)
後期高齢者医療保険料(普通徴収)(第3期分)
の納付月です。

口座振替日および納期限 9月30日(金)

☆納期限内に納めましょう。
■督促手数料■
地方税法では、納期限までに納付がなかった場合は、「納期限後20日以内に督促状を発しなければならない」ことになっています。市では、このことを受けて督促状を発送し、条例により督促手数料を徴収することと定めています。
☆市税などの納付は、便利な口座振替をご利用ください。
▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006

🚗 7月の市内交通事故発生状況()内は前月比 発生件数32件(9) 死者数0人(0) 負傷者数39人(9)

子育て情報満載!!
ホームページにも
アクセスしてください!!
<http://www.kokoemi.jp/>
☞ケータイ・スマホは
こちらからアクセス!



はじめまして
7月生まれの
赤ちゃん
31人
(男の子16人
女の子15人)

子育てするなら
三豊が一番!

ここ笑み通信

子ども・子育て・笑顔のみとよ

★9月のお知らせ★



乳幼児健診

対象	日程	受付時間	場所
4カ月児健診 (平成28年5月生まれ)	20日(火) 27日(火)	13:30 ~ 13:50	三野町 保健センター
1歳6カ月児健診 (平成27年2月生まれ)	7日(水) 29日(木)		
3歳児健診 (平成25年2月生まれ)	1日(木) 8日(木)		



10カ月児相談

対象	日程	受付時間 (開始時間)	場所
平成27年11月生まれ	20日(火) 27日(火)	13:00~ 13:10 (13:15)	三野町 保健センター

◎乳幼児健診・相談は子どもの成長や発達を知る節目の時期に実施しています。
ぜひこの機会に受けましょう。



パパママ教室

対象	日程・時間	場所
16週以降の妊婦と家族 (希望者は9日までに 電話でお申し込みください)	11日(日) 9:30~11:45	三野町 保健センター



楽しい歯磨き教室

対象	日程・時間	場所
10カ月~3歳(市内在 住)の子どもと保護者 (申し込み不要)	12日(月) 10:00~11:00	豊中町保健センター (豊中庁舎4階)

◎持参物 歯ブラシ、ティッシュ



児童相談

対象	日程・時間	場所
18歳未満の子どもと その保護者 (希望者は26日までに電話で お申し込みください)	27日(火) 13:30~16:00	市役所3階

◎県の専門員が相談に応じます ◎保護者のみの相談も可能です

▶申し込み・問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

ウィズの会

〈発達障がい児(者)の保護者のつどい〉

日時 9月8日(木) 午前10時~正午

場所 西讃保健福祉事務所

内容 勉強会、情報交換会

講師 県教育委員会 特別支援教育課
大西 祥弘 先生

対象 発達面で気になる子どもを持つ保護者
など

注意事項 事前申し込みが必要

▲申し込み・問い合わせ
西讃保健福祉事務所 ☎25-2052

この1冊で、子育て情報がまるわかり!

三豊子育てライフガイド

「こどもっと。」完成



子育てに役立つ情報
をまとめたガイドブ
ックが完成しました。
9月1日(木)に市
内保育所・幼稚園・小
学校で一斉配布します。
また、各支所または市
内の子育て支援センタ
ーなどにも置いていま
す。

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

旬の・穴場のおそびば レポート in 香川用水記念公園

8月のある真夏日。香川用水記念公園には、水遊びを楽しむ親子
がたくさん。市外からも大勢の人が訪れていましたよ。

初めて水遊びできる
場所に子どもを連れて
きました。水を使った
遊具がいっぱいあって
よかったです。これを
機会に子どもたちが水
遊びに興味をもってく
れたらと思います。



四国中央市から遊びにきていた内海さん家族



おそびば情報

水遊びと一緒に水の資料館で香川用水の仕組み
や歴史について学ぶこともできます。

水の資料館

開館時間 午前9時~午後5時

休 場 日 12月~3月の毎週木曜日(祝日の場
合は翌日)、12月29日~1月3日

問い合わせ 香川用水記念公園 ☎67-3760

★おそびばNEWS★

水辺の納涼祭

今年は8月7日に開催され、訪れ
た子どもたちは魚のすくいどりなど、
思いっきり水遊びを楽しみました!



ドキドキ!!
ウォーターバルーンキャッチ

えいっ!おさかな
いっぱいとれるかな

◀水風船をキャッチ
できた人はプレゼント
がもらえます



▲魚のすくいどりをしたり、泳いだり、楽しみ方はさまざま

M's Smile ふおとぎやらしい 9月

①おなまえ ②生年月日 ③両親の名前(町名)
④メッセージ



かわさき ほのか
①川崎 穂香ちゃん
②2015年9月5日
③博功・宏美(山本町)
④1歳おめでとう!い
っぱい遊んで元気に
大きくなってね。



ぎょうとう るり
①行 燈 璃ちゃん
②2015年9月22日
③竜二・伶奈(豊中町)
④1歳お誕生日おめで
とう。お姉ちゃんと
仲良く元気に育って
ね♡



さとう らら
①佐藤 良来ちゃん
②2015年9月8日
③隼斗・のぞみ(説間町)
④おちゃめでカワイ
ーらちゃん。家族の
宝物♡1歳おめでと
う☆



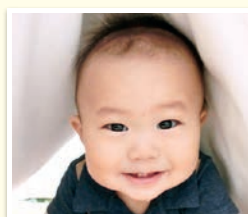
まつい よしはる
①松井 嘉大ちゃん
②2015年9月17日
③慎吾・京子(説間町)
④いつも笑顔がありが
とう。これからもパ
パママといっぱい遊
んでね。



みやうち ななせ
①宮内 七瀬ちゃん
②2015年9月15日
③貴浩・藍子(三野町)
④1歳おめでとう!い
っぱい食べて遊ん
で笑ってのびのび
育ってね。



しまだ ゆう
①嶋田 優ちゃん
②2015年9月27日
③卓朗・摩耶(三野町)
④優の笑顔に毎日癒や
されています♡これ
からもお姉ちゃんと
仲良くね。



ふじた ゆうき
①藤田 結絆ちゃん
②2015年9月15日
③登士・紀子(豊中町)
④結絆の笑顔でパパと
ママは幸せだよ♡宝
物の結絆1歳おめで
とう♡



やました よしたか
①山下 孝高ちゃん
②2015年9月4日
③高雅・佳奈(財田町)
④1歳おめでとう!元
気にすくすくと素直
な子に育ってね。



はやし ふうた
①林 風汰ちゃん
②2015年9月8日
③丈文・奈緒(説間町)
④素敵な1年間をあり
がとう。遊んで学ん
で大きくなろうね。

11月生まれの 愛どる募集

市内在住で、満1歳の誕生日を迎え
る愛どるを募集しています。11月生
まれで掲載を希望する人は9月12日
(月)~30日(金)の期間に市ホーム
ページから申請書をダウンロードし、
必要事項を記載の上、写真(データ
可)を添えて、秘書課まで持参して
ください。

▶申し込み・問い合わせ
秘書課 ☎73-3001

※このコーナーの個人情報を営業目的など
に利用することを禁じます。



このコーナーは、文書館に保存している古い写真を皆さんに紹介します。



※文書館では、まちの風景や催事などの古い写真を収集しています。原本はお返しします。情報の提供をお願いします。〔文書館 ☎63・1010〕

懐かしの1枚
鮎返りの滝
年代未詳 財田町
(三豊市指定名勝)

戸川ダムから溪道川^{たにみち}をさかのぼったところにある。その名称が示すとおり、川をのぼってくる若鮎が滝の流れのために進むことができなかったと伝えられている。また『讃州府志』には、斧を研ぐほどの勢いであったと記されている。近年は滝の周辺も整備され、平成16(2004)年には財田町指定名勝となる。

「想い出のページ」

「私が子どものころの鮎返りの滝は本当に水がきれいだったんだよ」と話すのは、滝の近くに住む澤井香さん(89)。

「鮎返りの滝という名前の由来のとおりに、昔はたくさんの鮎が滝のふちにいて、他にも小魚がたくさんいました。小学生のころは、戸川池から溪道川^{たにみち}を通って、魚を取りながら鮎返りの滝まで泳いで行っていましたよ。当時は、滝へ行く道は一本しかなく、整備もされていませんでした。地元の人でも滝のことを知っているくらいで、見に行っていた人はほとんどいなかったな。また、滝の周りには、真っ白の小さなコメツツジと赤色のヤマツツジが咲いていてとてもきれいでした。しかし、高度経済成長期に庭木づくりがはやって、ツツジはいつのまにか無くなってしまったんですよ」と懐かしそうに話してくれました。

「この写真の鮎返りの滝は、ゴツゴツした岩が目立っているでしょう。でも今は、整備されて穏やかな雰囲気になりました。財田町指定名勝となつてからは訪れる人も増えて、滝の近くでキャンプしている家族連れ

もいますね」。

澤井さんが参加している石野老人会では、年2回鮎返りの滝の掃除をしていて、約20人で滝周辺の道の落ち葉の片づけなどを行っています。

「大雨が降ると滝のふちに上流から流れてきたごみがたまつてしまします。少しでもきれいな滝であってほしいと、これからも掃除を続けたいですね」と笑顔で話す澤井さんが印象的でした。

編集 後記



「人」 口17人の島を30人に増やしたい。志々島振興合同会社・北野省一さんのこの一言を聞いて、志々島の特集をしようと思いました。それから島に行くたびに、「島のために」と取り組む人々と出会い、一つひとつの地道な活動に胸を打たれました。「愚公山を移す(どんなに困難なことでも根気よく努力すれば、必ず成し遂げられる)」。これは北野さんの座右の銘です。私たちにも何かできることがあるはず。いま、少しだけ考えてみませんか。